

学び

先日のバス遠征、実はこんなことがありました。行きの高速道路で事故が発生、大渋滞にはまってしまったのです（到着時間が大幅に遅れる）。

公式戦時、公共交通機関（電車）による遅れは考慮されると思いますが、多分、片方のチームのバス遅れは（試合開始時間等）考慮されないと思います。大事なのは普段から言っているように「臨機応変」、この日はバス車内で着替え、すぐグラウンドへ出てアップ（もそこそこに）、試合開始という形になりました。

強がって言う訳ではありませんが、こういうことも経験したかったのです。社会に出たらこういうことが（ちょっとした想定外が）結構あるからです。その1つ1つに言い訳等しても何の解決にもなりませんし、その時できる最善の策で乗り切るしかないのです。

この日の試合、序盤は準備不足もあって調子がでませんでした。その時間帯を五分五分（同点状態）でしのぎ、終盤得点を重ねることができました。今後を活かして欲しいと思います（野球でだけではありません。野球以外の場面でも）。

極端な発言かも知れませんが、過去、球場役員をしていた際、同じような状況になってしまった（会場到着遅れ）チームの監督（有名な方）がこんな風に選手へ伝えていたのを思い出します。戦国時代の武士が入念なアップなんかしていたと思うか？いざとなったらすぐにでも戦いの場に立たなければならないもんだ。行け～～

様々な経験をして、野球選手としても人としても成長して欲しいと思います。

引き続き頑張ります。

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 8 . 6 . 2 0

発行ナンバー 1 2 7 9 号

野球部通信ですが・・・

サッカー日本代表、対オランダ戦は熱い試合でした。担任をしているクラスにサッカー部生徒が多数いるので、クラス内でも自然とサッカーの話に・・・

競技等まったく違いますが、私も一応「監督」なので、クラス全員の前でこんな話をしました（女子生徒はポカンとしていましたが・・・）。テレビ中継を観ていて一番感心したのは「長友選手」、私が監督でも彼のような選手をベンチ入りさせると思う。ベテラン（年齢が上）の選手がどう振る舞っているか、また、勝利に向かうチームにとって必要なのは技術面を持っている選手だけではない（長友選手に失礼か？）。でも監督が本来気を使うそのような面（チームをまとめる）を誰が見ても率先して引き受けているように見える。

さらに一步踏み込んで話しました。今後（10年後や20年後）その組織の中心となるのは主役も脇役も経験している者だと思う。長友選手（や吉田選手もか？）はいずれ日本代表の監督等を務めるのではないかと・・・

話を高校野球に戻します。

9人で試合をする競技に対して20人がベンチ入りする・・・本来そんなに必要ないと思います。ということは長友選手のように、自分の役割に徹する選手の存在が絶対に必要なのだと思います。長友選手を見て、市高野球部3年生も何か感じて欲しいです。見えない（数字等にならない）力の充実、これが大事なことを忘れずに。

代表チームの戦いが1日でも長く続くことを祈ります。頑張れ、サッカー日本代表！